



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社 フライトソリューションズ  
コード番号 3753 URL <https://www.flight.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 圭一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	3,208	6.6	103		94		105	
2023年3月期	3,009	7.4	79	49.7	56	63.3	41	63.8

(注) 包括利益 2024年3月期 116百万円 ( %) 2023年3月期 35百万円 ( 66.7%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	11.18		20.7	5.7	3.2
2023年3月期	4.37		7.5	3.3	2.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	1,657	452	27.3	47.85
2023年3月期	1,656	569	34.4	60.22

(参考) 自己資本 2024年3月期 452百万円 2023年3月期 569百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	62	297	2	550
2023年3月期	110	127	133	788

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		0.00		0.00	0.00			
2025年3月期(予想)								

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,280	21.2	280		290		290		30.67
通期	4,150	29.3	100		80		60		6.35

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	9,456,500 株	2023年3月期	9,456,500 株
期末自己株式数	2024年3月期	1,004 株	2023年3月期	1,004 株
期中平均株式数	2024年3月期	9,455,496 株	2023年3月期	9,455,496 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	1,693	739.3	150		136		80	
2023年3月期	201	13.1	1	93.8	2		119	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	8.52	
2023年3月期	12.60	

当社は、2023年10月1日付で、当社を存続会社、連結子会社であった株式会社フライトシステムコンサルティングを消滅会社とする吸収合併を行い、持株会社体制を解消しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2024年3月期	1,653		429		26.0	45.40		
2023年3月期	1,043		509		48.9	53.92		

(参考) 自己資本 2024年3月期 429百万円 2023年3月期 509百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	1,280		290		290		30.67	
通期	4,150	145.0	80		60		6.35	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	
(1) 当期の経営成績の概況 .....	
(2) 当期の財政状態の概況 .....	
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	
(4) 今後の見通し .....	
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	
(1) 連結貸借対照表 .....	
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	
連結損益計算書 .....	
連結包括利益計算書 .....	
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	
(継続企業の前提に関する注記) .....	
(セグメント情報等) .....	
(1株当たり情報) .....	
(重要な後発事象) .....	

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、原材料価格の上昇や急激な円安等による影響が懸念される中、各種政策等による持ち直しが期待されておりますが、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズの開発及び販売、並びにAndroidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」の開発に注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,208百万円（前期比6.6%増）、営業損失103百万円（前期は営業利益79百万円）、経常損失94百万円（前期は経常利益56百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失105百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純利益41百万円）となりました。

(単位：百万円)

	当期 (連結)	前期 (連結)	前年同期比	
			増減額	増減率
SIソリューション事業	1,217	1,009	208	20.6%
決済ソリューション事業	1,861	1,881	△20	△1.1%
ECソリューション事業	129	118	11	9.5%
売上高	3,208	3,009	199	6.6%
SIソリューション事業	196	163	33	20.3%
決済ソリューション事業	5	229	△224	△97.7%
ECソリューション事業	△15	△41	25	—
調整額	△289	△272	△16	—
営業損益	△103	79	△183	—
経常損益	△94	56	△151	—
親会社株主に帰属する当期純損益	△105	41	△147	—

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第3四半期連結会計期間より、持株会社体制解消に伴う組織変更により、従来「コンサルティング&ソリューション事業」「サービス事業」としていた報告セグメントの名称を「SIソリューション事業」「決済ソリューション事業」に変更しています。

この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前連結会計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しています。

## ① SIソリューション事業

SIソリューション事業においては、事業会社の基幹システム開発及び既存顧客向けのシステム開発・保守等を行いました。

引き合い状況は堅調であり、前期比で増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,217百万円（前期比20.6%増）、営業利益は196百万円（前期比20.3%増）となりました。

## ② 決済ソリューション事業

決済ソリューション事業においては、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズや無人精算機向け決済ソリューションの開発及び販売、並びにマイナンバーカードを用いた公的個人認証サービス「myVerifist（マイ・ベリフィスト）」及びAndroidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」の開発に注力いたしました。

当期は、売上比率が最も高かった継続大型案件において導入が大幅に進んだ一方で、原材料費の高騰、及び円安等の影響により十分な利益率を確保することができませんでした。加えて「Tapion」の立ち上げ及び「Incredist Premium III」の開発・認定等に係る経費が発生したことにより減益となりました。

以上の結果、売上高は1,861百万円（前期比1.1%減）、営業利益は5百万円（前期比97.7%減）となりました。

## ③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力いたしました。

前期に多額のプロジェクト損失を計上した反動により赤字幅が縮小しております。

以上の結果、売上高は129百万円（前期比9.5%増）、営業損失は15百万円（前期は営業損失41百万円）となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比べ0百万円増加し、1,657百万円となりました。主な増減要因は、ソフトウェアの増加(237百万円増)、現金及び預金の減少(237百万円減)、前渡金の減少(62百万円減)並びに売掛金及び契約資産の増加(53百万円増)であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ117百万円増加し、1,204百万円となりました。主な増減要因は、社債の減少(148百万円減)、長期借入金の増加(109百万円増)、買掛金の増加(108百万円増)、契約負債の減少(105百万円減)及び未払金の増加(93百万円増)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ116百万円減少し、452百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰属する当期純損失の発生(105百万円)であります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、主として長期借入れによる収入、無形固定資産の取得による支出並びに社債の償還による支出により、当連結会計年度末は550百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は62百万円(前期は110百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失94百万円の計上、仕入債務の増加108百万円及び契約負債の減少105百万円等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は297百万円(前期は127百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出48百万円及び無形固定資産の取得による支出249百万円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果支出した資金は2百万円(前期は133百万円の収入)となりました。これは主に、長期借入れによる収入200百万円、長期借入金返済による支出54百万円及び社債の償還による支出148百万円等によるものであります。

## （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率(%)	31.1	25.3	29.8	34.4	27.3
時価ベースの自己資本比率(%)	277.8	349.6	222.9	254.0	177.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	0.5	—	1.2	7.1	12.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	19.2	—	28.8	30.1	16.5

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 2021年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

## (4) 今後の見通し

(単位：百万円)

連 結	上半期			通 期		
	当期(実績)	次期(予想)	当期比	当期(実績)	次期(予想)	当期比
売上高	1,615	1,280	△335	3,208	4,150	942
営業利益	39	△280	△319	△103	100	203
経常利益	47	△290	△337	△94	80	174
当期純利益	36	△290	△326	△105	60	165

次期の見通しにつきましては、SIソリューション事業については、既存顧客向けのシステム開発、DX推進支援、並びに「Google Workspace」等のクラウドサービスを活用したシステム開発支援に注力してまいります。

決済ソリューション事業については、Androidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」の開発及び拡販、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズの拡販、国内製造となる新モデル「Incredist Premium III」の開発、並びに無人自動精算機向け決済端末「VP6800/IFC」の拡販に注力してまいります。「Tapion」につきましては、法人向け案件で多くの引合いを頂いており、既に受注した法人案件も出ております。

ECソリューション事業については、ECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の拡販に注力してまいります。

次期の業績は、SIソリューション事業で、既存顧客向けの大型開発案件やECサイト構築の新規大型案件の売上を見込んでおりますが、決済ソリューション事業で、引き続き円安による厳しい状況が続くと考えられ、国内製造の立ち上げも順調に進んでいるもののこの1年間は海外製造と併用になることから、連結業績は、売上高は4,150百万円(当期比29.3%増)、営業利益は100百万円(当期は営業損失103百万円)、経常利益は80百万円(当期は経常損失94百万円)、当期純利益は60百万円(当期は当期純損失105百万円)の見通しであります。個別業績は、売上高は4,150百万円(当期比145.0%増)、営業利益は100百万円(当期は営業損失150百万円)、経常利益は80百万円(当期は経常損失136百万円)、当期純利益は60百万円(当期は当期純損失80百万円)の見通しであります。

上記業績予想は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて算出しております。予想には様々な不確定要素が内在しており、予想数値を確約又は保証するものではありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	788,139	550,443
売掛金及び契約資産	249,263	303,153
商品	153,964	174,383
原材料	101,215	48,653
仕掛品	633	228
前渡金	75,385	12,967
その他	42,256	58,955
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1,409,857	1,147,785
固定資産		
有形固定資産		
建物	34,374	34,374
減価償却累計額	△22,117	△23,425
建物(純額)	12,257	10,949
工具、器具及び備品	201,230	258,812
減価償却累計額	△164,196	△201,175
工具、器具及び備品(純額)	37,033	57,636
有形固定資産合計	49,291	68,586
無形固定資産		
ソフトウェア	20,291	237,996
ソフトウェア仮勘定	105,030	131,542
無形固定資産合計	125,321	369,539
投資その他の資産		
敷金及び保証金	67,156	67,156
その他	4,932	4,380
投資その他の資産合計	72,088	71,536
固定資産合計	246,701	509,662
資産合計	1,656,558	1,657,448

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	107,105	215,299
短期借入金	57,588	93,504
1年内償還予定の社債	148,000	148,000
未払金	—	93,098
契約負債	131,890	26,704
製品保証引当金	9,000	6,000
その他	35,423	62,960
流動負債合計	489,007	645,566
固定負債		
長期借入金	187,344	296,640
社債	392,000	244,000
資産除去債務	16,566	16,579
その他	2,200	2,200
固定負債合計	598,110	559,419
負債合計	1,087,117	1,204,986
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,205,123	1,205,123
資本剰余金	1,195,798	1,195,798
利益剰余金	△1,815,638	△1,921,394
自己株式	△1,452	△1,452
株主資本合計	583,831	478,075
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△14,390	△25,612
その他の包括利益累計額合計	△14,390	△25,612
純資産合計	569,441	452,462
負債純資産合計	1,656,558	1,657,448

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	3,009,477	3,208,744
売上原価	2,241,425	2,665,516
売上総利益	768,052	543,227
販売費及び一般管理費	688,666	646,932
営業利益	79,385	△103,705
営業外収益		
受取利息	14	7
助成金収入	—	7,369
為替差益	1,683	11,825
その他	1,436	212
営業外収益合計	3,134	19,414
営業外費用		
支払利息	3,678	3,791
支払手数料	20,529	6,069
その他	1,530	274
営業外費用合計	25,738	10,135
経常利益	56,781	△94,427
税金等調整前当期純利益	56,781	△94,427
法人税、住民税及び事業税	16,794	11,328
法人税等調整額	△1,300	—
法人税等合計	15,494	11,328
当期純利益	41,287	△105,756
親会社株主に帰属する当期純利益	41,287	△105,756

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	41,287	△105,756
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△6,089	△11,222
その他の包括利益合計	△6,089	△11,222
包括利益	35,198	△116,978
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	35,198	△116,978

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,205,123	1,195,798	△1,856,925	△1,452	542,543
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			41,287		41,287
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計			41,287		41,287
当期末残高	1,205,123	1,195,798	△1,815,638	△1,452	583,831

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	△8,300	△8,300	534,243
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			41,287
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△6,089	△6,089	△6,089
当期変動額合計	△6,089	△6,089	35,198
当期末残高	△14,390	△14,390	569,441

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,205,123	1,195,798	△1,815,638	△1,452	583,831
当期変動額					
親会社株主に帰属する 当期純利益			△105,756		△105,756
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計			△105,756		△105,756
当期末残高	1,205,123	1,195,798	△1,921,394	△1,452	478,075

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	為替換算調整勘 定	その他の包括利 益累計額合計	
当期首残高	△14,390	△14,390	569,441
当期変動額			
親会社株主に帰属する 当期純利益			△105,756
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	△11,222	△11,222	△11,222
当期変動額合計	△11,222	△11,222	△116,978
当期末残高	△25,612	△25,612	452,462

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	56,781	△94,427
減価償却費	30,947	72,236
支払利息	3,678	3,791
売上債権の増減額 (△は増加)	211,403	△53,890
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,821	29,181
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,511	108,194
契約負債の増減額 (△は減少)	△129,416	△105,186
前渡金の増減額 (△は増加)	127,977	62,418
その他	△122,982	39,667
小計	184,078	61,985
利息及び配当金の受取額	14	7
利息の支払額	△3,678	△3,791
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△69,557	4,295
営業活動によるキャッシュ・フロー	110,856	62,496
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,977	△48,481
無形固定資産の取得による支出	△110,655	△249,464
投資活動によるキャッシュ・フロー	△127,632	△297,945
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△233,222	△54,788
社債の発行による収入	442,604	-
社債の償還による支出	△176,000	△148,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	133,382	△2,788
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,701	541
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	111,904	△237,695
現金及び現金同等物の期首残高	676,235	788,139
現金及び現金同等物の期末残高	788,139	550,443

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別の事業部を置き、各々が包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「SIソリューション事業」、「決済ソリューション事業」及び「ECソリューション事業」の3つを報告セグメントとしております。

「SIソリューション事業」は、物流系や金融系を中心とした事業会社向けのシステムコンサルティング、システム開発・保守、並びにクラウドサービスを活用したシステム開発支援等を行っております。

「決済ソリューション事業」は、自社製品の電子決済ソリューション「Incredist」シリーズ及び無人自動精算機向けの決済ソリューション等の開発、販売を行っております。

「ECソリューション事業」は、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売、並びに本パッケージ導入に係るコンサルティングやシステム開発及び保守を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財 一定の期間にわたり移 転される財	248,164 761,394	1,310,224 571,340	55,292 63,062	1,613,681 1,395,796	- -	1,613,681 1,395,796
顧客との契約から生じ る収益	1,009,558	1,881,564	118,355	3,009,477	-	3,009,477
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,009,558	1,881,564	118,355	3,009,477	-	3,009,477
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,009,558	1,881,564	118,355	3,009,477	-	3,009,477
セグメント利益又は損 失(△)	163,142	229,933	△41,189	351,886	△272,500	79,385
セグメント資産	157,385	650,844	14,334	822,563	833,995	1,656,558
その他の項目						
減価償却費	1,682	25,978	334	27,995	2,951	30,947
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	2,317	136,301	291	138,910	2,650	141,560

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産及びその他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財	332,390	1,289,603	78,392	1,700,386	-	1,700,386
一定の期間にわたり移 転される財	885,338	571,822	51,197	1,508,357	-	1,508,357
顧客との契約から生じ る収益	1,217,728	1,861,426	129,589	3,208,744	-	3,208,744
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	1,217,728	1,861,426	129,589	3,208,744	-	3,208,744
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	1,217,728	1,861,426	129,589	3,208,744	-	3,208,744
セグメント利益又は損 失(△)	196,237	5,176	△15,797	185,616	△289,321	△103,705
セグメント資産	246,672	721,403	92,767	1,060,843	596,604	1,657,448
その他の項目						
減価償却費	2,924	66,014	233	69,172	3,064	72,236
有形固定資産及び 無形固定資産の増加 額	4,503	353,395	181	358,081	271	358,353

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) セグメント資産及びその他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	60円22銭	47円85銭
1株当たり当期純利益	4円37銭	△11円18銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	569,441	452,462
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	569,441	452,462
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	9,455,496	9,455,496
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	41,287	△105,756
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	41,287	△105,756
期中平均株式数(株)	9,455,496	9,455,496

(重要な後発事象)

該当事項はありません。